

「まなたび」は、下関市立大学生協が行っている、社会人基礎力を身につけるための就活の講座です。1年生が主体となり、複数の班に分かれ、大学や民間企業といっしょに企画段階から取り組みます。上級生にサポートしていただきながら、企画を実現していく過程で自分自身が成長していることを実感できます。

わたし達の班では、「自分たちのチカラで、大学をもっと活気づけたい」

という思いから、キャンパスを明るくするため、花を植えよう決めました。

ご協力いただいた司ガーデンさんは、市内の幼稚園や駅に花を飾る活動もされていて、今回花をご提供いただいた上に、土の作り方からプランターの植え方まで、丁寧に教えていただきました。本当にありがとうございました。休み期間中も交代で世話をし、綺麗なキャンパスで新入生を迎えたいと思います！【談：坂口さん、澤田さん】



# 「まなたび」 花でキャンパスに活気も！



班長/  
経済学科1年  
坂口 諒さん

サポーター/  
経済学科2年  
澤田 侑希さん

司ガーデンさんから手順を教わりながら、みんなで花を植えました！

START



古い土に新しい土を加え、よく混ぜ合わせます。



コツは、土に空気を含ませること。育ちが良くなり、虫もつきにくくなるらしい。これがなかなか難しい！



ハロウィンの時期を過ぎたかぼちゃは廃棄されるとのこと。もったいないので細かく切って肥料にします！



FINISH



出来上がったプランターを全て階段に並べて完成！



ポットからひとつひとつ丁寧に取り出し、手作業でプランターに植えています。



さあ、お花を植える準備が整いました！



学生広報  
スタッフ